

充実

通学路防犯カメラ増設事業



市民生活部 市民安全課

- 1 予算額 (債務負担行為 10,468千円)
- 2 目的及び効果 子どもたちの見守りを一層強化するため、通学路等に設置する防犯カメラを倍増し、地域の防犯意識の高揚を図るとともに、犯罪の発生を抑止する生活環境の整備を推進します。

3 事業概要

国が策定した「登下校防犯プラン」に基づき、登下校時における子どもの安全を確保するための対策の一つとして、令和元年度から通学路を中心とした市内約100か所に防犯カメラを設置・稼働していますが、さらなる見守り強化のため、100台から200台へ設置台数を倍増します。



充実

外国人相談事業



市民生活部 多文化共生推進室

1 予算額 5,185千円

2 目的及び効果 外国人市民に必要な情報を多言語で提供するとともに、相談事業を拡充し、生活環境の充実を図ります。

3 事業概要

(1) 充実 ベトナム語相談員の雇用

小牧市に居住するベトナム国籍の市民が増加し、さらに定住化傾向が強まってきているため、現在のポルトガル語1名、スペイン語・英語1名に加え、ベトナム語の相談員を新たに1名雇用し、外国人相談業務を拡充します。

(2) 充実 タブレット端末を利用した遠隔通訳サービスの拡充

令和4年度に導入した遠隔通訳サービスを利用して、相談員が対応しない言語へ対応するとともに、導入端末を増やし、様々な窓口で利用できるよう拡充します。





消防団車庫建設事業



消防本部 消防総務課

- 1 事業年度 令和5年度～令和7年度
- 2 予算額 155,753千円
- 3 目的及び効果 消防団の第2分団及び第4分団車庫を、出勤に安全でかつ、ミーティングスペースや駐車スペースなど十分な敷地を確保できる適切な場所への移転を進めます。
- 4 事業概要 第2分団車庫は令和7年度に大字西之島地内へ、第4分団車庫は令和5年度に大字林地内への移転完了を目指し、消防団車庫の建設事業を進めます。
また、同敷地内に、耐震性貯水槽を1基ずつ設置します。



年度 分団	R5	R6	R7
2分団	→ 用地購入	→ 設計	→ 工事
4分団	→ 工事		

車庫建設スケジュール

救急自動車増台事業



消防本部 消防総務課

1 予算額 122,760千円

2 目的及び効果 高齢化の進展に伴う救急出動件数の増加に対応するため、消防署東支署に救急自動車を1台増台し常時運用6台体制とすることにより、現場到着時間を短縮することが期待でき、救命率の向上につながります。

3 事業概要

- 救急隊増隊に伴い救急救命士を育成します。
- 救急自動車増台に伴い車載型無線機等を整備します。
- 消防職員増員により、消防署東支署の仮眠室等庁舎の改修工事を行うとともに、ベッド・ロッカー等の備品を整備します。
- 救急自動車を購入し、消防署東支署に配備します。



令和6年春の6台体制運用開始を目指します！

充実

ゼロカーボンシティ推進事業



1 予算額 66,074千円

2 目的及び効果

市民生活部 環境対策課(※)
(※ R5.4.1～ゼロカーボンシティ推進室)
自治会支援室
リサイクルプラザ
都市政策部 都市整備課

ゼロカーボンシティの実現に向けて、市内から排出される温室効果ガス排出量の削減の取組をさらに進めます。

市は、率先して省エネルギー対策や再生可能エネルギーの導入などを行い、自らが排出する温室効果ガス低減を図るとともに、情報提供などにより市民や事業者の省エネルギー行動を一層普及させます。

市民に向けては、家庭の効率的なエネルギー利用を促進し、地球温暖化防止及び脱炭素社会の形成と市民意識の高揚を図ります。

3 事業概要

(1) **新規** 公共施設照明設備LED化事業 17,706千円

【環境対策課:3,171千円】(債務負担行為15,463千円)

市内公共施設照明設備のLED化を早期に進めるため、43施設をまとめてLED照明に更新します。令和5年度、6年度で順次導入します。

【自治会支援室:6,000千円】

集会施設照明設備LED化事業費補助金

【都市整備課:8,535千円】

ラピオ地下駐車場在否灯等のLED化

間内駅、味岡駅、東田中、中央道桃花台バス停の自転車等駐車場の照明器具LED化

(2) **新規**電気自動車購入事業 10,368千円

【環境対策課:5,418千円】

電気自動車2台を購入し、公用車への率先導入を行います。

【リサイクルプラザ:4,950千円】

電動フォークリフト購入

(3) **新規**公共施設太陽光発電設備等導入調査事業 9,000千円

公共施設への太陽光発電設備の導入を計画的かつ効果的に推進するため、市有施設における太陽光発電設備の導入可能性を調査します。

(4) **充実**新エネルギー導入助成事業 29,000千円

省エネルギー型機器・再生可能エネルギーを導入する市民に対し設置費用の一部を補助します。年間を通じて設備の設置補助ができるよう、補助予算額を増額します。

区分	設備	補助額
単体導入	電気自動車等充給電設備	5万円
	家庭用燃料電池システム	10万円
	家庭用エネルギー管理システム(HEMS)	1万円
	定置用リチウムイオン蓄電システム(蓄電池)	10万円
一体的導入 (HEMS、住宅用太陽光発電設備とあわせて導入)	蓄電池	上限23万円
	電気自動車等充給電設備	上限18万円
	高性能外皮等(ZEHに必要な高断熱外皮、空調設備、給湯設備及び換気設備)	上限23万円